

令和6年6月20日
港湾局港湾経済課港湾物流戦略室

国際コンテナ戦略港湾の競争力強化を加速 ～コンテナターミナルのゲートの高度化に対する補助事業を初採択～

国土交通省は、国際コンテナ戦略港湾の競争力強化に向け、コンテナターミナルにおけるコンテナの搬出入に係るゲート作業を迅速化・効率化するため、令和6年度に新たな補助制度を創設しました。学識経験者等による事業内容の審査を経て、このたび、本補助制度の対象とする事業（2件）を、初めて採択しました。

1. 制度概要（令和6年度新規制度）

コンテナ船の大型化によりコンテナ積卸個数が増加することで、トレーラーの来場時間が特定の日時に集中し、ゲート前での渋滞発生の要因となっています。またトラックドライバーを中心に、更なる労働者不足が懸念されています。

これらの課題に対応し、国際コンテナ戦略港湾の競争力を強化するため、コンテナターミナルにおけるコンテナの搬出入に係るゲート作業の迅速化・効率化に必要な施設の整備に対する補助事業を行い、コンテナターミナルゲートの高度化を支援します。

2. 令和6年度採択事業

学識経験者等による事業内容の審査を経て、このたび、本補助制度の対象とする横浜港、大阪港における2事業を初めて採択しました。

事業名	横浜港 本牧D5移転に伴う 高度化ゲート新設事業	大阪港 夢洲コンテナターミナル CTゲート高度化事業
事業者	CMA CGM JAPAN(株) (株)住友倉庫	夢洲コンテナターミナル(株)
主な内容	OCRカメラの導入による コンテナ外装チェックの効率化	カメラやハンディ端末の導入による コンテナ外装チェックの効率化
事業期間 (予定)	令和6年度～令和8年度	令和6年度

3. その他

制度の詳細や募集要領等の関連資料につきましては、以下の国土交通省HPをご参照下さい。

(URL : https://www.mlit.go.jp/report/press/port02_hh_000198.html)

【お問い合わせ先】

港湾局 港湾経済課 港湾物流戦略室 小林、芝本、太田

代表：03-5253-8111（内線：46854、46832、46643）直通：03-5253-8628